

# 戦争を語りつぎたい

終戦から今年で76年になります。例年8月になると、様々な観点から戦争について語られたり、映像で放送されたりします。戦争を体験された世代の方々はだんだん少なくなってきています。やがて、聞いた話を語る人さえ少なくなってきそうです。浅野南でもそうです。

今、記録しておかないと、戦争の話は後世に伝わっていかないのではないのでしょうか。事実が伝えられないと、後に何かを検証しようとか、参照しよう、調べようという人が出てきても、資料がなくて何もできないということになります。できれば実名で。記録を残しておかないと、それぞれの家でも、誰誰が戦争に行ったということは聞いているけど・・・だけで終わって、詳しいことは何も伝わらないということになります。どこかに書いたものとして残しておけば、何かの折に読んだり確かめたりできます。

## 戦争にまつわる話を集めたい

浅野南の、戦争にまつわる話を、手記として文章で書いていただいたり、情報を提供していただければありがたいです。どのような細かいことでも結構です。町内のみなさんから何らかの話を集めたいと考えています。

- ・ 家族の〇〇が従軍したという話。おじいさんやおじさんが従軍したという話。
- ・ 従軍していた〇〇から来た手紙やはがきの内容をそのままのせたい。消印は何年でどこだったとかもわかればお願いします。
- ・ 戦争から引き揚げてきた〇〇さんの苦労話。
- ・ 小学校や中学校の時、浅野南では戦争に関連してこんなことをしていたという話。
- ・ 実業学校での体験の話。『浅野南上組の誌史』第3号に上田さんが話してくださったような戦時訓練の話
- ・ 聞いた話でも結構です。
- ・ 浅野南から、婿さんや嫁さんで出て行った人で、昔の話を覚えている人がいれば、頼んで手記を書いていただければありがたいです。

収集した話は、今年度の『浅野南上組の誌史』に収録します。

皆さん、書いてください。用紙は自由、字数、枚数も自由（1枚でも、3、4枚くらいでもOK）

8月にはまた連絡いたします。

ぜひご協力をお願いいたします。

裏も見てください →

# 浅野南町内会誌史講演会

## 「浅野南の庄屋の話」

場所：浅野南集会所

日時：令和3年8月1日（日）

午前10時～11時

暑さとコロナ感染に警戒の日々ですが、仕事の合間にお話を聞きますか

**飲み物、マスク、筆記具**をご持参ください。当日は感染予防に注意を払いたと思います。

延期の場合は、町内の掲示板にてお知らせします。

**話** 志田修二（しだしゅうじ）さん

志田建設興業代表取締役  
淡路消防保安協会顧問（広域消防の外郭団体）  
元淡路北ロータリクラブ会長  
浅野南の江戸時代の庄屋の子孫

### 話について

現在の浅野南と水越のあたりは、江戸時代は机南村と呼ばれていました。この村には、水越の浜に屋号が「せんこや」と言われる志田家という庄屋がありました。農業、水産加工、線香を生業としていました。志田修二さんの家はその志田家の分家です。古い古文書などは残っていないようですが、江戸時代から明治時代にかけて、伝えられている話や、自分で調べて分かったことなどを話していただきたいと思います。

今年度は、コロナ禍でもあり、講演会は志田さんの1回のみです。昔、浅野南の谷でどのようなことが起こっていたのかも知るのが楽しみです。町内会の行事です。ふるってご参加ください。

他には、戦争の頃の話の収集、獅子舞の所作の記録、原山の観音堂の額の文言の解説などに取り組み、年度末には『浅野南上組の誌史』第4号を発刊の予定です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

主催：浅野南町内会誌史研究会

問い合わせ：森康成 82-1577

「地域づくり活動応援事業」の助成を受けて実施しています。